

広報たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②0611 [代表]

人口

—10月31日現在—

9,886人 男…4,793人
女…5,093人

世帯数……………2,621

転入 40 出生 10
転出 31 死亡 4



生産高は四億円台に
町の葉タバコ出荷始まる

第196号
昭和50年

12月1日

本町の葉タバコ出荷が11月18日から本格的に始まりました。ことしは台風などの影響もなく、好天に恵まれ、まずまずの豊作型。専売公社高森葉タバコ生産事務所の話によると、昨年より15.9%の単価引き上げで、平均キロ当たり1,176円。10アール当たりの量

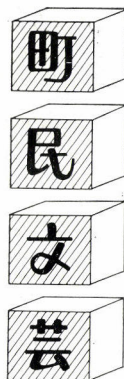
目も276キロと好調。収納が終われば町全体では4億8百万円の生産高となる見込みです。出荷は来年1月中旬まで続きますが、収納所前には早朝からトラック、耕運機で持ち込まれその日のうちに工場へ運ばれています。

おもな内容

- もう一度防火点検を(火災シーズン)……………(2)
- 本年度のおもな道路整備事業……………(3)
- 違反になる「寄付行為」(新しい公職選挙法)……………(4)
- 高森中剣道部が新人戦で優勝……………(5)
- 12月4日から「人権週間」……………(6)
- たかもりの民話・郷土の博物誌……………(7)
- みんながつくる町民のひろば……………(9)

▽七日 本町 本町 本町 本町
旭通 ②〇二一六院
▽十四日 藤本 中松 ⑦〇二二〇院
▽二十一日 後藤 下田 ⑦〇二一九院
▽二十八日 平田 旭通 ②〇二一六院

日曜
休診



俳句

峠越す車窓に紅葉の山展け
トンネルを出れば紅葉の大絵巻
読み返す尾花の中の虚子の句碑
兄病みて柿やかぼすに恵まれず
山頂の紅葉流れしごと裾(すそ)に
手の届くところに柿の鈴なりに
借景の紅葉屏風の詫び住居
古き事語りひながら紅葉道
歳月を赤く刻みて紅葉照る
照れば映え曇れば紅き谷紅葉
舞ひ込みし銀杏落葉を大切に
おちこちの山今見頃照る紅葉
はつはつと稲架も解けそめ冬に入る

肥後狂句

にくじのごたる 托鉢(たくはつ)度雨男
千載一遇 受賞断る気の知れん
軽るさ 九十年の入った棺
ガタの来て やつと息子にゆずらした
大穴 不発の処理のはかどらん
ガタの来て 漢方薬がお茶がわり
千載一遇 媽も乗気でけしかくる
ふくれ面ラ 待ち侘びさせた故らるか
ガタの来て 巨人に欲しい愛の鞭
ふくれ面ラ 鼻唄の出る翌くる朝

浦塚 南天
馬原 馬笑
林田 一声
田上 黙子
岡本 琴司

草村あつ代
熊谷こう女
馬原その女
福岡 宮女
野尻 里女
野尻いくよ
甲斐 菊江
藤井秋雪女
野尻 誓道
野尻 だむ
瀬井せん女
熊谷起代女
馬原 岳人

おめでた おくやみ

S 50.10.16~11.15					
出生	(住所)	(保護者)	(出生児)	(性別)	(生年月日)
天神	佐藤	勝浩	公俊	男	50.10.7
下町	桐原	映一	盛尚	男	50.10.14
天神	三井	治男	里香	女	50.10.19
冬野	岩下	信雄	啓三	男	50.10.21
下町	川崎	広文	智広	男	50.10.23
上町	藤崎	松男	真弥	女	50.10.29
下町	島田	史郎	麻理子	女	50.11.8
中	二子石	公司	優子	女	50.10.7
下切	工藤	隆	さとみ	女	50.10.15
草部	武原	松雄	由美	女	50.10.18
矢津田	田上	光明	雄一	男	50.10.14

死亡

(住所)	(遺族)	(続柄)	(死亡者)	(年齢)	(死亡年月日)
中	本田チズ子	夫	本田他人長	78	50.10.30
(高森)津留	津留ケサコ	夫	津留 義光	68	50.10.31
永野原	工藤ケサ子	夫	工藤 豊富	52	50.11.2
永野原	後藤 俊	父	後藤 茂廣	76	50.11.7
芹口	後藤富義	母	後藤カネノ	71	50.11.7
(野尻)津留	小倉メ男	父	小倉 和一	80	50.11.5

雑詠

草部 今泉多美江(82)
文化祭に思う
。秋の王者黄菊しら菊咲きみだれ
。今日文化祭栄光堂に満つ
。人々の努力に光る作品を観る

よろこびはながらへはこそ
休暇村の土産物と思う
上色見 後藤 嘉平(86)
。天然に野山に育つ山芋を
山の幸とぞ人はいふなり
。埋れたる幸は野山に無尽蔵
扉を開く時は来れり 葉天

軽さ 不況の入れである賞与
ガタの来て ゴツチンも炊く電気釜
秋 深し
西日背に棟上終へし家見上げ
秋深き思ひをここに岩に掛け
祈り来し掌にへぐる柿戴きぬ
子を叱る声流れをり稲架日和
(河内にて)

林田 瑤子
馬原 岳人
" " "

ご寄付

ありがとうございました
町社会福祉協議会に対して、次の方々から温かいご寄付をいただきました。

△香典返しとして▽

▽高森、津留の津留尚三さんから(父、義光さん・68歳死去)

△一般寄付として▽

▽高森町青年団から
▽高森、村山の本田雄二郎さんから(二女、理七子ちゃんの心臓手術に対する献血お礼として)

あなたの備え大丈夫

火災の多い季節



もう一度防火点検を

出火原因
のトップ
タバコの火の不始末

「しあわせを明日につなぐ火の始末」―秋の全国火災予防運動が十一月二十六日から十二月二日にかけて展開されました。本町でもこれに呼応して①わが家の防火診断②危険物施設の安全管理③旅館などにおける安全の確保―の三つを重点実施事項に掲げ、人命損傷事故防止に努めました。

これから寒さも厳しくなり火を扱う機会が多くなります。火災シイズンに備え、もう一度わが家の防火点検をやってみましょう。

◇ ◇ ◇
県防災消防課がまとめた今年一月から十月末までの火災実態は、発生件数五百二件、内訳は建物三百三十九件、林野百三件、車輛十八件など。建物火災は六七・五割にものぼりました。また火災による死傷者は七十四人で、焼死十、ケガ六十四人となっています。これを昨年同期に比べると、発生件数で百六十七件の減、死者も四人少なくなっています。これは異常乾燥の日が昨年よりも少なかった

ためで、年平均では依然横バイの状態にあるといえます。

出火原因は相変わらずタバコの火の不始末がトップ。次いで子供の火遊び、たき火の不始末など裸火の取扱に不注意によるものとなっています。このような傾向から町の消防関係者は①タバコの投げ捨てと寝タバコの防止②家庭では老人と子供をすぐ逃げられる安全な場所に寝させる③消火器の備え付けと安全の点検―などの徹底を今後も呼びかけることにしています。

火災予防はだれにでもできます。人ごとと思わず、みなさんも次の心構えを日常生活のうえで生かしてください。

○タバコの吸い殻を紙くずかご

に捨てないようにする。

○寝タバコをやめる。

○ガスコロの回りや上にフキンなど燃えやすいものを置かない。

○プロパンなどを使わないときは元栓をしめる習慣をつける。

○石油ストーブは火のついたまま運んだり、給油したりしない。

○ストーブやガスコロなどは、ときどき手入れと点検をする。

○寝る前にもう一度火元の点検をする。

○ホテルや旅館では床につく前に避難方法を知っておく。

○消火器や水の入ったバケツなど常々備えておく。

趣味の作品一堂に

盛会だった町文化祭

町ぐるみの催しとして毎年好評を呼んでいる文化祭が、十一月二日、三日の両日に畜産センターで開かれ、大勢の参観者でにぎわいました。町民の文化的な創作、趣味の作品を一堂に集め、町民の交流を図るこの文化祭も今年で七年

町ぐるみの催しとして毎年好評を呼んでいる文化祭が、十一月二日、三日の両日に畜産センターで開かれ、大勢の参観者でにぎわいました。町民の文化的な創作、趣味の作品を一堂に集め、町民の交流を図るこの文化祭も今年で七年

した。

とくに、みやげ品コーナーは、本町に国民休暇村が建設されていることで、出品者は相当の熱の入れよう。トウキビ人形、ズイキ漬物、種をはり並べたブローチなどアイデアものが人目を引いていました。

一方、会場入口で青年たちが開いた野菜即売会や綿菓子市も主婦たちを喜ばせました。

また会場では山村純代さんの油絵抽せん会も行われ、訪れた人たちは心ゆくまで文化祭を楽しんでいました。

みんなが

つくる

町民のひろば

声



この欄：「声」はみなさんのベ
ージです。町に対するご意見、要
望、苦情などなんでもご投稿くだ
さい。

農村で若々しい夢を

町社会教育委員 山 室 ツ ユ (64)

秋も深まり、農繁期を迎えた農村地帯では、田や畑で真剣に農作業と取り組んでいる青年の姿をよく見受けま。そんな若者たちに、よいお嫁さんをむかえてあげたいと、切に願うのは私だけではないと思います。

高度成長を遂げた日本産業の中で、遅れているのは農業だけと思

りませんか。やがて訪れるであろう世界食糧危機も二人の創意工夫によって突破できると思います。将来のお嫁さんが喜んでいたら

安易な受診 やめましょう

横町 森川末広 (62)

けるような農家経営を考えているご両親もおられます。どうか農家の青年のお嫁さんに来てくださ

なかつたでしょう。低所得者にと
って一番の負担は国保税です。し
かし、自分が病気にかつた場合
を考えると不平もいえない。ここ
に気持ちの割切れなさを感じます。
今後さらに増税されることにでも
なれば、低所得者への減免措置を
考えてほしいものです。

最近の医療費のかさみは、老人
医療無料化とともに、いくつかの
悪条件がからみ今日の事態を招い
ています。

私は家業で配達に出た際、道端
でお年寄りが「病院はホテル」と
いう話をしていたことを思い出し
ます。たいして悪くもないのに入
院していらしく、私はこれを聞

皇居奉仕の回顧

<1>

高森町 二子石 開 3

秋も深まり、農繁期を迎えた農村地帯では、田や畑で真剣に農作業と取り組んでいる青年の姿をよく見受けま。そんな若者たちに、よいお嫁さんをむかえてあげたいと、切に願うのは私だけではないと思います。

高度成長を遂げた日本産業の中で、遅れているのは農業だけと思

りませんか。やがて訪れるであろう世界食糧危機も二人の創意工夫によって突破できると思います。将来のお嫁さんが喜んでいたら

皇居奉仕の回顧

（なぎなた）の天覧試合が行われ
た。

富士見櫓の下の新しい建物は御
料用自動車や庁用車の車庫となっ
ている。戦前は御料車、供奉車は
朱塗りで、御料車には御紋章が輝
いていた。

厩舎には御料馬、練習馬が十数
頭つながれていたが、いずれもみ
ごとな馬ばかりであった。このう
ち子馬は下総の三里塚牧場で飼育
されるところである。御乗馬に
は明治天皇、今上陛下とも白馬の
白雪、吹雪を御愛用になった。御
馬車、御自動車などの紋章は、十
六弁表八重菊が皇室の御紋章で、
十四弁単菊は皇族の紋章とかが
った。

（つづく）

—好みの服装は
☆Tシャツにジープンという
ようなラフなスタイル。
—オンチャレのポイントとは
☆服装など全体の配色に気を
使います。
—趣味は
☆旅行とスポーツ。特にスポ
ーツは見ることでよりもするの
が好きです。
—理想の男性は
☆やさしくて心の広い人。そ
れに信念の強い人……
(中村薬店にお勤めの明るい
お嬢さんでした)

違反になる「寄付行為」

公職選挙法の一部改正

きれいな選挙の実現図る

第七十五国会において、公職選挙法の一部が改正され、十月十四日から施行されています。

今回の改正は、選挙の公正を確保するとともに金のかからないきれいな選挙を実現するためのものです。改正の内容は、衆議院議員

の定数は正をはじめ選挙公営の拡充、連座制の強化など多岐にわたっていますが、中でも寄付の禁止は特に有権者に直結する問題です。この寄付の禁止については、次のように改められました。

一、候補者（なろうとする人を含む）や現に公職にある人が選挙に関係なく、また名義がどうであらうと選挙区内にある人（親族を除く）に対しては、一切寄付ができません。

二、有権者の方も、候補者や現に公職にある人に対して寄付を勧誘したり、要求したりすることができなくなりました。したがって今後は次のような行為をしたり、求めたりすると、法律違反になります。

- 冠婚葬祭などに花輪や祝儀、香典、供物などを贈ること。
- 出産、入学、卒業、就職などお祝いに金品を贈ること。
- 町内会や各種会合などにお金や食事、酒を届けること。
- 開店祝いや落成式、起工式などに金品を贈ること。
- お中元やお歳暮を贈ること。
- 旅行する人に餞別を贈ること。
- 陳情者などに食物を出したり、おみやげなどを贈ること。

32の畜産団地を建設

南阿蘇 広域農業開発スタート

南阿蘇の広大な原野を改良して肥後赤牛（肉用牛）の共同牧場や草地づくりを目指す「南阿蘇広域農業開発事業」の起工式が、さる十月二十八日、上色見の原団地内で行われました。

州支所と阿蘇南部総合開発促進協議会の共催で九州農政局、県、関係町村から約百五十人が出席、神事で岩下阿蘇南部総合開発促進協議会長（町長）らがクワ入れを行い、事業の早期完成を祈りました。

同事業は高原開発事業とも呼ばれ、農用地開発公社が本年度から阿蘇久住飯田地域農業開発事業の一環として、阿蘇南部六か町村に三十二団地（二千二百六十八畝）

の草地改良を行い、現在の約三倍の肉牛を導入する計画。このため、道路の建設や牧野改良、給水施設、管理舎をつくるほか、機械導入や、機械庫も設けます。

五か年計画で総事業費は四十七億六千万円。

本町関係では神原、洗川、矢津田など十二団地ができることになっており、すでに根子岳のふもと前原団地は、工事が急ピッチで進められ、造成草地三十一畝と幹線道路（長さ千三百三十畝、幅四畝）がほぼ整備されました。

を公表するもので、曲目は日ごろ習ったものばかり。

まず白水中ブラスバンドの演奏で会場全員で「ふるさと」を合唱したあと、高森小児童の合唱「大きな古時計」「ちいさい秋みつけた」を皮切りに器楽合奏、合唱、ブラスバンドなど十八番にわたり練習の成果を披露、会場の拍手をあびました。〓写真は音楽会



南阿蘇広域農業開発事業の起工式

たかざりの民話

<5>

高森町文化財保護委員

岩下 真理子

にむかって「おりの家来になれ」や言い出す始末で、どんな手のつけられんわるごろ坊主になつてもうたてつた。

こん有り様見とられた阿蘇大明神がみかねち、根子岳に「お前は末の弟じゃき、そぎゃんおちやくな態度ば兄さんたちにとったらいかん。弟は弟らしゅうしとらにや」て言うち聞かせなはったどん、根子岳は大明神の言わるるこつにも耳ばかさんじやった。

それで、とうとう大明神は「一番下ん弟の分際であとどき千万。お前んごたるやつは、ちいっこ

らしめてやらんとわからんとだらう。根性ばたたき直してやる」てち言うち、太かバサラ竹で、そん頭ば打ったきなはった。大明神は、とてん力が強かったもんで、根子岳ん頭はデコボコになつてしまった。大明神のこらしめがきいて、じゅーっとなつて、背ももんとごつ兄さんたちよりも低うなつてしまつてつた。

根子岳の頭

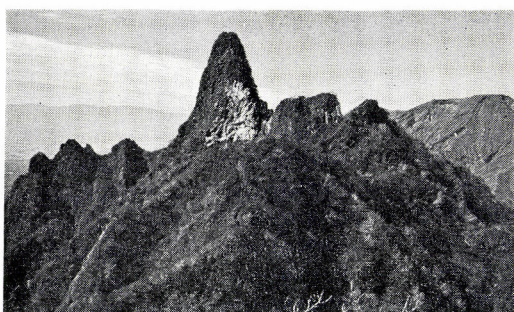
今日はな、なして根子岳のてっぺんが、あぎやんギザギザの形ばしとるとか、そん訳ば話しまつしよな。

阿蘇山には高岳、中岳、杵島岳、烏帽子岳、根子岳と、五岳あるでつしよ。そん五岳は、みんな兄弟

じゃつたげな。根子岳はそん中で一番下の弟で、背たけも他の兄さんたちの肩にも及ばんくらいのことまか山ぢやつた。そりで、皆かりチビチビ言われよつたもんで、根子岳はチビてち呼ばると、いつでん馬鹿にされとるもんち思つた。

ところが、どぎやんしたこつかひよくつと背が伸びてきだして、見とる間にどんどん三人の兄さんたちば追い越したもんで、チビ（根子岳）は得意になつて、「みんなおらばチビチビてち馬鹿にしよつたばつてん、見てみれ。兄さんたちより太うなつたぞ」てち、えらいいばりようげなもん。そして、そるかり「いまに見とれ、一番太か兄さんも追い抜いてみするけん」ち言よつたが、ほんなこつ、一番太か兄さんの高岳も追い越して、皆ば見下すくらい背たけになつたげな。

チビの根子岳もいまぢや一番太なつたもんで、ますますいばりだすこつとなつて、はては兄さんたち



根子岳の山頂

中央は天狗岩

郷土の博物誌

④

いお早ようさん、さあーたくさん召し上げねーと歓迎のあいさつを交わすのがならわしである。

イカルたちは、私が夕方に皮をむいておいたトウキビの実を



イカルは写真のように、口に入れた実を必ず舌でくると回してから飲み込んでいた。高森地方ではアメワリ（アママワシ）と呼ばれているが、なるほど、それでこう呼ばれるのかと私もすぐに合点がいった。

昔の人は、よくこうした鳥の習性をとらえて、うがつた名前をつけたものだなーと、感心した次第である。

しかし、このイカルは日本だけにしかない特別の鳥で、簡単に養えるからといって、飼鳥などすることはやめてほしい。やはり自然の中で、美しい声や姿を楽しみたいものである。

（燕雀目、アトリ科）

町文化財保護委員

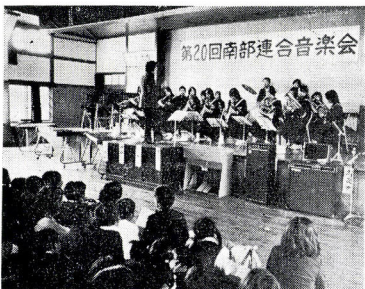
佐藤 武之

日ごろの練習 成果を披露

南部連合音楽会

南部連合音楽会（郡教育研究会主催）は、十一月十二日高森小講堂に阿蘇南部の十三小学校、四中学校、計十七校の児童・生徒、父兄など約八百人が集まって開かれました。

同研究会が学校音楽の向上をめざして続けている自主研修の成果



を公表するもので、曲目は日ごろ習ったものばかり。

まず白水中ブラスバンドの演奏で会場全員で「ふるさと」を合唱したあと、高森小児童の合唱「大きな古時計」「ちいさい秋みつけた」を皮切りに器楽合奏、合唱、ブラスバンドなど十八番にわたり練習の成果を披露、会場の拍手をあびました。〓写真は音楽会

みごと新人戦で優勝

高森中 剣道部 たゆまぬ努力実る



優勝した高森中剣道部

阿蘇郡中学校剣道新人戦（郡体育協会主催）は十一月二日、一の宮中学校体育館で開かれ、高森中学校剣道部が晴れの優勝を飾りました。

今年は郡内の十一校が参加しました。まず三チームずつのバトリグで試合が始まり、高森中は長陽中、阿蘇北中を破って決勝リーグに進出。強豪の南小国中に堂々と渡り合い、五〇〇のストレート勝ちで優勝を決めました。

高森中剣道部の部員は現在二十三人、このうち女生徒が二人おり、練習も熱心。今年は阿蘇南部地区少年柔剣道大会の剣道中学の部で優勝、阿蘇南部町村長旗剣道練成大会で二位の戦績を残しました。

福祉だより

在宅身障者に福祉手当制度

指導をしている藤本景教諭（五段練士）は「たゆまぬ生徒たちの努力が実って優勝できました。最近では基本動作もしっかりできてきたし、これからは大きな試合でもぜひ優勝させたい」と語っています。

精神または体に重度の障害があつて、日常生活に介護がいる人のために、このほど国が福祉手当制度をつくり、月額四千円の手当を支給してい

ます。支給対象となる障害の程度は①両眼による視力が〇・〇二以下の②両耳の聴力が補聴器を使っても音声を聞き分けることが困難な③両腕の機能に著しい障害があ

る④両手の指がない⑤両足がまったく動かない⑥両大腿を二分の一以上なくした⑦座っていることができない障害のある⑧長期間安静を必要とする病状が前各号と同程度であり、日常生活に支障をきたす場合などとなっています。

ただし①日本国民でないとき②療疾者として国の給付を受けているとき（障害福祉年金を除く）③この福祉手当を受けるためには、町を経由して福祉事務所の認定を受けなければいけません。

町の新婚さん

草部宮の馬場

福井俊介さん(27)
(田村)陽子さん(26)

結婚して一か月がたちました。僕の奥さんは草部小に同勤の養護教諭です。昨年の四月、阿蘇町の乙姫小から転任して来て、初めて彼女を知ったわけですが、「よき話し相手」というだけで、当時は結婚なんて想像もしてませんでした。それが八月に入って、秋の職員研修旅行を二人で計画したことから親しくなってしまったのです。その旅行は日奈久温泉で、当夜は二人で外出。ところが途中から



ました。ドライブ、食事、スケートなど続いたのもこのころ。いっしょにいても物の考え方や好みが似かよっていて退屈しません。それに酒もけっこうイケル口で、いつだったか、二人で

ていると便利ですね。さっそく四国の仲間がホテルまで誘導してくれました。四国はいいところですが僕らにとっては、とくに足摺岬と尾戸焼きの窯元が強く印象に残っています。

同勤の先生がついて来て、せっかく盛り上げたムードに水をさされる始末。なかなか思い通りにならないものですね。しかし、こんなことが、いっそう二人を深い仲にしていま

ウイスキー一本を空にしたこともありました。プロポーズですか？今年の正月に車の中で。もちろん僕の方からです。彼女も心はずでに決まっていたようです。知り合って一年七か月目の十一月二日にゴールイン。新婚旅行は四国にしました。これがいいかげんな旅行で、全くの行き当たりばったり。結局フエリーで八幡浜に着いたのが真夜中。しかしハム（アマチュア無線技士）になっ

婦人の地位向上など

12月4日から「人権週間」

十二月四日から十日までの一週間を「第二十七回人権週間」として、法務省と全国人権擁護委員連合会では関係機関の協力で、全国的にいろいろな行事を行い国民の人権意識の高揚に努めています。

△子供と人権▽

児童憲章の中に「児童は人として尊ばれる。児童は社会の一員として重んぜられる。児童はよい環境の中で育てられる」とされ、子供は大人と同じように、ひとつの人格があり、人間として尊重され、次代の担い手として健全な社会人になるよう育てるべきだとうたっています。お互いに子供への思いやり」とともに明るく円満で幸せな家庭を築くことが必要です。

△婦人の地位の向上▽

憲法第十四条に「すべて国民は法の下に平等である」と定められています。年々婦人の地位は向上されてきていますが、まだ男子と

肩を並べるところまでには至っていないようです。お互いに婦人の地位について、もう一度考えてみようではありませんか。

△同和問題の解消▽

すべて国民は、法の下に平等でなければならぬのですが、いまだに理由なくして差別される事例があつと断ちません。同和問題の本質に理解を深め、差別的言葉を使ったり、差別行為をしないようお互いに注意し、今後このような

問題が起きないようにしましょう

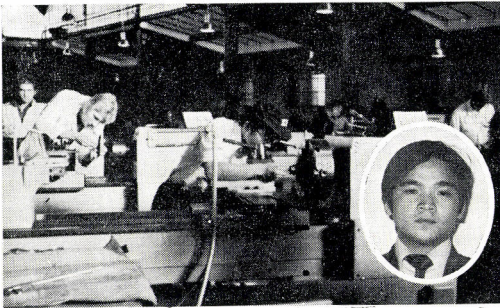
△人権擁護機関▽

皆さんの人権擁護にたずさわる行政機関として、宮地に熊本地方事務局阿蘇支局があり、また本町には人権擁護委員として村島泰尚さん(村山)と熊谷武幸さん(野尻)がおられます。心配ごと、法律相談、人権問題、なんでもご相談ください。相談は無料で、難しい手続きもありません。

〔熊本地方事務局阿蘇支局〕

技能五輪で銅メダル

国際大会出場
上色見出身の甲斐さん



技能五輪出場の甲斐さん

さる九月十三日から二十二日までスペインのマドリッド市で開かれた技能五輪国際大会で、本町上色見出身の甲斐昇三さん(二〇)が旋盤職種でみごと銅メダルを獲得しました。

この国際大会は二十五年にヨーロッパで初めて開催され、三十八年から日本が参加、今年は十七カ国、二百九十一人が技を競いました。甲斐君は高森中学校を四十六年に卒業して、愛知県の日本電装株式会社で機械設備の製作に取り組んでいます。

この国際大会には、国内大会の優勝者が出場することになってお

高森平和塔建設にご協力を

平和塔建立奉賛会

本町のラクダ山公園に建立を急いでいる高森平和塔は順調に工事が進み、このほど本体のドームがほぼ出来上りました。

日本妙法寺の石山善邦氏(本町出身)ら信徒の手で、四十年四月から建てられているもの。これか

らは基台部整備とドームの仕上げが行われ、五十一年九月までには完成させる計画です。

ところで、平和塔建立奉賛会では、この聖業に賛助して建設基金の浄財集めを行っています。平和塔は宗教的な意義だけでなく、郷土の観光名所の一つとしても期待できるものであり、同奉賛会では一人でも多くの方が協力されるよう呼びかけています。

り、今年は五十九人参加の厳しい戦いでした。また国際大会の旋盤職種では、十三カ国が参加、主催国スペインと東洋勢が激しいつばぜり合いを演じ、一位スペイン、二位韓国、三位日本、四位台湾、五位ドイツという結果でした。

優勝はできなかったものの、世界各国の代表と競い、みごと銅メダルを獲得した甲斐さんの努力をたたえたいと思います。

後藤君が一位

熊日学童陸上八百で



草南小六年の後藤伸一郎君は、このほど熊本市陸上競技場で行われた第一回熊日学童オリ

ンピック陸上競技大会の八百メートルアップをねらいとして熊日と熊本陸協が催したもので、小学四年生から六年生までの児童が対象。競技種目は男女、年齢別に短距離、リレー、走り幅跳びなど九種目で、後藤君は学童では最長距離の八百メートルに出場しました。どの選手たちも各地区で選抜された強豪ばかりでしたが、第四コーナーから一気にトップに立ち、二位に約二十分の差をつけてゴールイン。二分二十八秒という輝かしい記録をつくりました。

後藤君は児童会長を務めており、スポーツも万能。陸上は放課後の練習のほか、毎朝六時から約三キロの山道を走り続けているという事です。写真後は藤君